

# 未来へ

土浦市立都和中学校  
第2学年 学年通信No. 40  
H29. 12. 13  
文責：成田 栄美

## 心肺蘇生法講習

先週の5日（火）に消防署の方をお招きし、心肺蘇生法講習が行われました。胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使い方等を学び、人形を使って一人一人が実践をしました。

倒れていた人を見つけたら、声をかけ、周りにいる人に手助けを求めます。的確な指示を出すこと、学んだ通りに手順良く心肺蘇生法を行うことが大切です。生徒たちは、緊張しながらも学んだとおりに心肺蘇生を行っていました。

消防署の方は、「講習を受け、命を救える人が一人でも増えてほしい」と話していました。実際にこのような状況にあうことがあるかもしれません。そんなときは、憶せず焦らず、心肺蘇生を行ってほしいと思います。



## 平成29年度 第2回 GKP(学年改善プロジェクト)再始動

2学期もあとわずかとなり、生活の見直し・改善をするために、先週からGKPを再始動しました。学年として6つ、各学級で3つ、計9つのチェック項目を決め、取り組んでいます。平均点を出し、学級対抗で競います。2週間行う予定です。生活を改善し、2学期も充実感をもって終わらせてほしいと思います。

### 今日の言葉

わたしは無駄にこの世に生きてきたのではない。  
また人間として生きてきたからには無駄にこの世を過ごしたくはない。  
私がこの世に生きてきたのは  
私でなければできない仕事があるからこの世にあるからなのだ。  
それが社会的に高いか低いかなんかそんなことは問題ではない。  
その仕事は何であるかを見つけ、  
そのために精一杯の魂を打ち込んでゆくところに  
人間として生きてきた意義と生きてゆくよろこびがあるのだ。 相田みつを